

運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所 研究報告会
「第1回 AIROレポート」

- 日時：2025年4月17日（木）13:00～16:00（日本時間）
- 会場：オンライン配信（Zoomウェビナー）



○プログラム

【開会挨拶】

13:00～13:05 宿利 正史 運輸総合研究所 会長

【AIROの活動状況のご紹介】

13:05～13:15 富田 晃弘 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所 主任研究員 次長

【研究発表】 AIROにおける研究調査活動の報告

13:15～13:45 東南アジア地域・南アジア地域の高速鉄道整備の最新状況に関する調査

発表者 高松 俊介 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所 研究員

13:45～14:15 タイ・ベトナム・インドにおける持続可能な観光の実現に向けた調査

発表者 岡田 良子 運輸総合研究所 研究員

重松 依里 前 運輸総合研究所アセアン・インド地域事務所 研究員

(現 国土交通省 観光庁 観光戦略課 観光統計調査室 係長)

14:15～14:35 フィリピンを中心とした海ASEANにおける物流の改善に向けた調査

発表者 富田 晃弘 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所 主任研究員 次長

高島 稔 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所 研究員

14:35～15:15 バンコク、マニラ、デリーにおける道路公共交通・モビリティプラットフォームに関する調査

発表者 高木 晋 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所 研究員

竹下 博之 運輸総合研究所 研究員

【質疑応答】

15:15～15:45

【総括及び閉会挨拶】

15:45～15:55 奥田 哲也 運輸総合研究所 専務理事

アセアン・インド地域事務所長・ワシントン国際問題研究所長

登壇者のご紹介



発表者

富田 晃弘 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所次長/主任研究員

<運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究>

国土交通省において主に観光行政に携わるとともに、外務省経済局において経済調査及び在インドネシア日本大使館にて交通インフラプロジェクト支援に関わる。

<AIRO着任日>

2023年6月

<運輸総合研究所での主な研究>

AIROレポート「ジャカルタ・バンドン高速鉄道について ~現地調査を踏まえて~」の執筆や物流シンポジウム「フィリピンにおける効率的な物流の構築を目指して~海ASEANにおける物流の改善~ (パート1)」における研究発表など。



発表者

高松 俊介 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所研究員

<運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究>

鉄道・運輸機構において主に整備新幹線の建設や都市鉄道新線調査に携わるとともに、海外鉄道技術協力協会において海外鉄道調査等に関わる。

<AIRO着任日>

2024年4月

<運輸総合研究所での主な研究>

AIROレポート「ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道におけるムンバイ地区の現状」の執筆や高速鉄道の整備スキームに関する調査を担当



発表者

岡田 良子 運輸総合研究所研究員

<運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究>

国土交通省において主に運輸、観光行政に従事。

<運輸総合研究所着任日>

2024年4月

<運輸総合研究所での主な研究>

2024年度「持続可能な観光の実現のためのASEANと日本の連携に関する調査研究」、
「地域観光産業の基盤強化・事業革新に関する提言（2023年（令和5年）7月）に基づく
「地域観光産業の見える化に関する検討委員会」



発表者

重松 依里 前 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所研究員

(現 国土交通省 観光庁 観光戦略課 観光統計調査室 係長)

<運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究>

国土交通省観光庁において観光行政に従事。2022年5月～2025年3月にAIROに所属し、ASEANにおける観光について調査・研究を行う。2025年4月より観光庁へ帰任。

<AIRO着任日>

2022年5月

<運輸総合研究所での主な研究>

AIROレポート「2022年度 アセアン・インド地域の運輸・観光分野における課題に関する調査研究」

日タイ観光ワーキンググループ「持続可能な観光の実現のためのASEANと日本の連携に関する調査研究」

登壇者のご紹介



発表者

高島 稔 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所研究員

＜運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究＞

国土交通省において主に航空・港湾行政に携わり、空港、港湾、物流の開発等に幅広い経験を有する。

＜AIRO着任日＞

2023年6月

＜運輸総合研究所での主な研究＞

AIROレポート「レムチャバン港の現状と今後の取組」や「タンジュンプリオク港の現状と今後の取組」の執筆、物流シンポジウム「フィリピンにおける効率的な物流の構築を目指して～海ASEANにおける物流の改善～（パート1）」における研究発表など。



発表者

高木 晋 運輸総合研究所 アセアン・インド地域事務所研究員

＜運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究＞

1994年に運輸経済研究センター（現・運輸総合研究所）に入職し、総務部、国際部、企画部、コンサルティング部など各部門に従事。

＜AIRO着任日＞

2023年4月

＜運輸総合研究所での主な研究＞

ASEAN・インド地域の大都市における道路公共交通サービスや新モビリティサービス



発表者

竹下 博之 運輸総合研究所研究員

＜運輸総合研究所着任前の主な経歴・研究＞

中部大学にて、タイ・バンコクを対象としたJICA/JST SATREPSプロジェクト「Thailand4.0を実現するスマート交通戦略」等に参画（2018年10月～2024年3月）。その他、運輸政策研究機構（現・運輸総合研究所）では、発展途上国における高速鉄道導入の可能性や、ASEAN地域の低炭素交通に関する国際研究プロジェクトに従事（2010年4月～2015年3月）。さらに、民間企業において、交通事業の動向調査や海外事業展開に関する実務経験を有する。

＜運輸総合研究所着任日＞

2024年4月

＜運輸総合研究所での主な研究＞

ASEAN・インド地域の大都市における道路公共交通サービスや新モビリティサービスにおけるその事業者や、国・自治体も計画・マネジメント体制、政策・KPI等の調査を担当。